

質疑応答

歳入

若鮎まつり

議員 まつりのご祝儀が多くなっているがその内容は。

総務課長補佐 ご祝儀としては20の団体、個人から5万2千円、その他の収入として、若鮎まつりのTシャツやポロシャツなど、グッズの売り上げです。



賑わった第43回ふながた若鮎まつり会場

税収増

議員 令和7年度の町民税が大幅に増えているがその要因は。

住民税務課長 米価の上昇や給与収入の増加による町民の所得増が要因と考えています。

歳出

ふるさと応援団支援参加補助金

議員 令和7年度は令和6年度より、9万8千円減額となっているがその要因は。

まちづくり課長 東京友の会に令和6年度は町内会長さんの方々が参加されましたが、令和7年度は参加がなかったため、その分減額になっています。

空き家対策

議員 最上地区空き家対策エリアマネージャー委託料の委託内容は。

地域整備課長 町内の空き家を貸したい人、借りたい人、活用したい人の仲介業務で、空き家の詳細な写真をホームページ上で観ることができ、相談やアドバイスをを行っている業務です。

保育所備品

議員 前年度も100万円程度の計上だが、毎年備品が必要となるのか。その内容は。

教育課長 ここ数年の備品については主に厨房の器具の更新ですが、統合前の保育園で使用していた器具もあり、経年劣化しているため更新が必要となったものです。今回は業務用冷蔵庫と厨房用のガステーブルとフライヤーを更新したものです。



保育所調理器具

地球温暖化対策

議員 地球温暖化対策実行計画策定支援業務委託料76万7千3千円の業務内容は。

まちづくり課長 これまでは、役場庁舎及び公立施設を対象とした事務事業編の計画を策定していましたが、今回は舟形町全体の温暖化対策のための計画を策定するものです。

育児休暇

議員 男女共同参画推進の中で、町男性職員の育児休暇の取得状況は。

まちづくり課長 令和7年度は3名の男性職員が育児休暇を取得しています。

職員研修

議員 町独自の自主研修で37名ほど研修を受けているがその内容は。

総務課長補佐 ハラスメント・セルフコントロール研修です。係長以上が受講しました。

空き家調査

議員 3年に一度定期的に、町内会長や民生委員と連携して、空き家の実態を調査しているようだが、どのような結果だったのか。

地域整備課長 令和4年度の調査結果は114軒、7年度は134軒でした。

空き家所有者に対しては、解体補助制度の資料を送付しています。



補助金を活用して解体する空き家

高齢者緊急通報システム

議員 従来の消防本部との電話回線通報から民間業者への委託になっているが、どのような委託内容になるのか。

健康福祉課長 令和8年1月からボタンを押すと消防本部ではなく、警備会社につながります。委託内容は新たな機能として、月1回の安否確認や熱中症指数が高くなれば音声でお知らせが追加されました。また、室内センサーが感知しない場合には、自宅に駆けつけて様子を確認するなどのシステムに更新しています。



更新された緊急通報システム